

# CM映像制作講座

---

## フリーソフトを使った映像作成講座

Ver.3.5

2008年5月19日 第1版作成

2011年9月12日 改定

2012年9月3日 更新

みんなのCMプロジェクト HP:<http://cmpj.net> Mail:[letsmakecm@gmail.com](mailto:letsmakecm@gmail.com)

横浜市民放送局 HP:<http://yokohama-tv.com> Mail:[info@c-tv.jp](mailto:info@c-tv.jp)

資料作成：梅香家 聡

本日はお忙しい中、お集まりいただき、

**ありがとうございます**

心からのお礼と、これを機会に益々楽しくて  
充実した人生がお互いに送れますように！

## 自己紹介

# 自己紹介 その1

## サトシ 梅香家 聡 1975.5.24 横浜生まれ

小学校～高校卒業まで大分県の片田舎でのどかに過ごす。  
中学2年の時、先輩の文化祭に憧れ、親父の忘年会の余興などに影響され、ギターを始める。

中学は軟式、高校は硬式テニス部所属。  
高校2年生の始めに部活をやめ、ギターでバンド人生に転向。  
おかげで大学受験に失敗。博多で予備校寮生活。  
人生最高に遊びまくる。ナンパ、夜遊び、パチンコ…

翌年関東学院大学に合格、横浜で一人暮らし開始。

南太田から伊勢佐木町の居酒屋、バー、ホストでバイト。  
同時にオリジナルバンド「飛男」のギタリストとして活動。



大学卒業後、ひたすらバンドでデビューを目指したが、  
当時の彼女を食わせるため、一転サラリーマンに。  
大手IT企業のマシン室でサーバ運用管理をするエンジニアへ。

音楽は傍らの趣味になるが、会社の人たちとバンド組んで、  
盛り上がることでマネージメント能力を身に付ける。

# 自己紹介 その2

サラリーマンを辞め、海外生活にチャレンジ。  
英語を少し勉強して単身オーストラリアに渡豪。  
言葉も通じない場所で音楽を通じてコミュニケーションができ、自信がつく。ストリートでの弾き語り、マーケットでの演奏、ジャムセッションなども。

今でも同じ人間として言葉が通じなくても誰もが純粋に音楽を楽しめる事を、日本に戻ってから、伝える活動を続けている。

日本に戻ってから、楽しい海外生活を日本に、横浜に実現できないかと、NPOに所属したり、イベント運営に従事。

横浜開港150周年ヒルサイドエリアに市民参加。CMプロジェクトを立ち上げ、想いをCMという映像に表し、多くの人に見てもらえる活動を開始。横浜市民放送局の活動と合わせて、会期中2カ月半会場から生中継。

以後、ソーシャルメディアと映像との融合から、市民メディアの中で市民からの情報発信を進める活動に従事。



# 個人的に 過去の人生から想うコト

生きてると、様々なことがあります。

その一つ一つの経験は自分にしか経験できていないもの。それを活かすも殺すも自分次第。

私は音楽を聴き、自ら表現(演奏)することから、創造力やコミュニケーション力を体得してきましたが、十人十色の経験の中、それら経験を全て込められるのが映像だと感じています。



普段何気なく見ているテレビや辛口評論家にでもなったかのごとく見てしまうドラマや映画やCM。

自ら創る側になった瞬間、創った人が何を映像で伝えたかったのか、知ることができます。

お手本は身近に溢れています。人間が持つ五感をフルに感動させるものが創れるよう、是非いろんな角度からチャレンジして映像を制作してみてください。

そしてそれら作品が独り立ちし、より自分のコミュニケーションを広げて行ってくれるハブとして活躍することを期待しております。



## はじめに

この講座は何かを創って発信しようという方々に向けて、ツールの一つとしての「映像」を作成する講座です。

こんなに手軽に多くの人に見てもらえるモノが作成できるんだということが広まり、大きなムーブメントになるようなきっかけ作りをしていきたいと思います。

## お願い

多くの方々とコミュニケーションしながら、あくまでツールとしての映像作成方法を学んで行きたいと思います。

知識不足な我々が行っていきますので、誤記や至らない部分が多々あると思いますが、ご協力をお願いします。

## ◆横浜市民放送局とは？

市民創発を掲げた開港150年のヒルサイドで生まれた市民の市民による市民のためのインターネット放送局です。2009年に行われた「Y150 ヒルサイドエリア つながりの森」では全日程86日間、連日会場内を取材し生放送をし、100時間を越える600以上の動画コンテンツを発信しました。それ以後も市民によるボランタリーな運営で放送を続けています。<http://c-tv.jp/> をご覧ください。

**本日はせっかく集っていただいたので、  
皆さん同士も地元でこれからつながって行く為に**

# 簡潔に自己紹介

**お願いします！**



# 動画基礎知識

# フリーソフトで創るCM映像制作講座

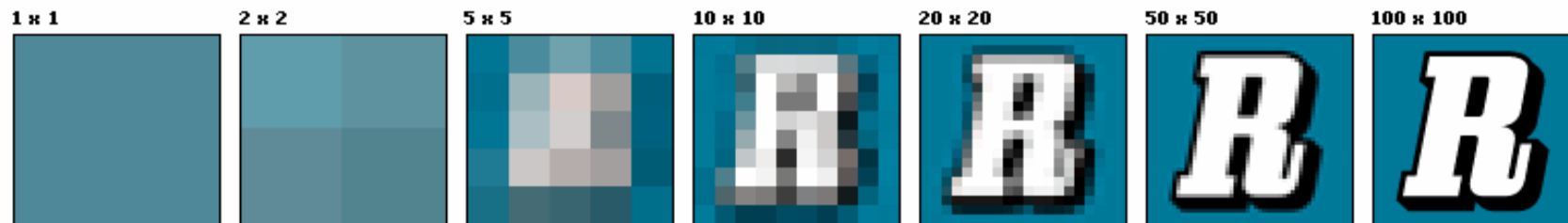
## ◆映像、動画を扱う

テレビ(アナログ放送)で知られる映像は、1秒間に約30枚の静止画を表示させ、人間の目の錯覚を利用して動いているように見せています。実際には動いてません^^  
様々な規格がありますので、代表的なものをご説明します。

1秒間に表示する静止画枚数: 約30フレーム (単位:fps)

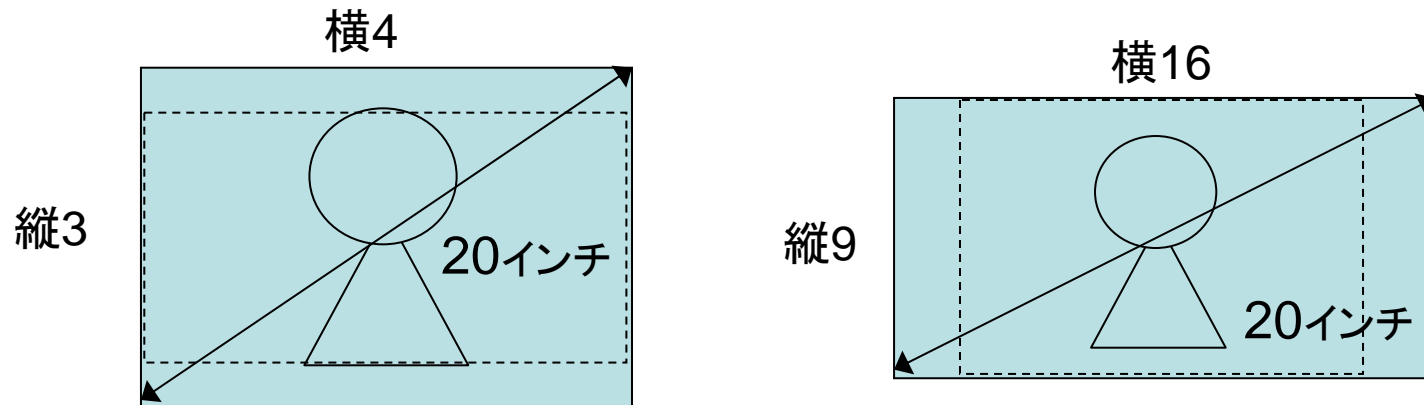


画面解像度: アナログ放送 (NTSC) 720×486 (約35万画素相当) DVD 720×480  
地上デジタル放送 (HDTV) 1440×1080 (約150万画素相当) フルHD1920×1080



# フリーソフトで創るCM映像制作講座

アスペクト比: 4:3 16:9 (画面縦横の比率)



テレビのサイズを測る場合、斜めの長さを持ってインチを表示するため、16:9の画面の場合、4:3の同じインチのテレビと比べて、小さくなってしまふ (約1.2倍の差)

**ファイル形式:** avi、mpg(DVD)、wmv(Windows)、mov(Mac)、mp4(モバイル)、3gp(携帯電話)

**ファイルサイズ:** 音声→CD音質で1分10MB、mp3で1MB、映像→1分30~100MB 圧縮形式による

## ◆映像を撮影し、編集する

撮影機器:ビデオカメラ、デジタルカメラ、携帯電話、PC+Webカメラ

記録方式:HDD、SDカード、DVテープ、DVDメディア

転送方法:キャプチャ(IEEE1394デジタル、アナログ)、  
データコピー(USB、カードリーダー)

編集方法:パソコンソフトウェア、Webサービス、専用機材

## ◆使用するパソコンについて

パソコンはいろいろ便利なもの、しかし扱えなければ道具として機能しない

- ・基本的にはあまり最新のPCでなくても可能、画質などに比例
- ・PCの性能、メンテナンス等の正しい知識を
- ・インターネットを使用するのでセキュリティは大切
- ・ウィルス対策、ファイアーウォールなどの知識は持つておこう

## ◆著作権、肖像権、映像/放送の在り方

新しい分野、技術ですので法や技術整備など進んでいない場合も多いが、活動をする中で考えながら、じっくり学んでいこう

- ・肖像権 : 映像撮影してますと大きく表示、事前に断るなどの予防策を
- ・著作権 : 音楽や写真、イラスト、クリエイターとして自分の作品を守るために
- ・人を傷つけない、不快に思う人を視聴者に作らないよう、心がける
- ・映像という影響の大きなものの作り手になることから、自分の作品に責任を持つ

## ◆市民目線での映像制作の種類

プロの人とは異なり、素人目線で映像を創ろうとすると大きく3種類

- ・素材配置制作型映像

手元にある素材を吟味して補いながら作り上げていく方法

- ・記録映像

イベントや出来事を撮影、そのまま保管、編集してアーカイブなど

- ・企画映像

企画に沿って取材、編集したプロに近い作成方法

## ◆誰に何を感じてもらいたい映像なのか

映像の伝播力は大きい。ターゲットと目的を絞ることにより、映像のあるべき姿を。

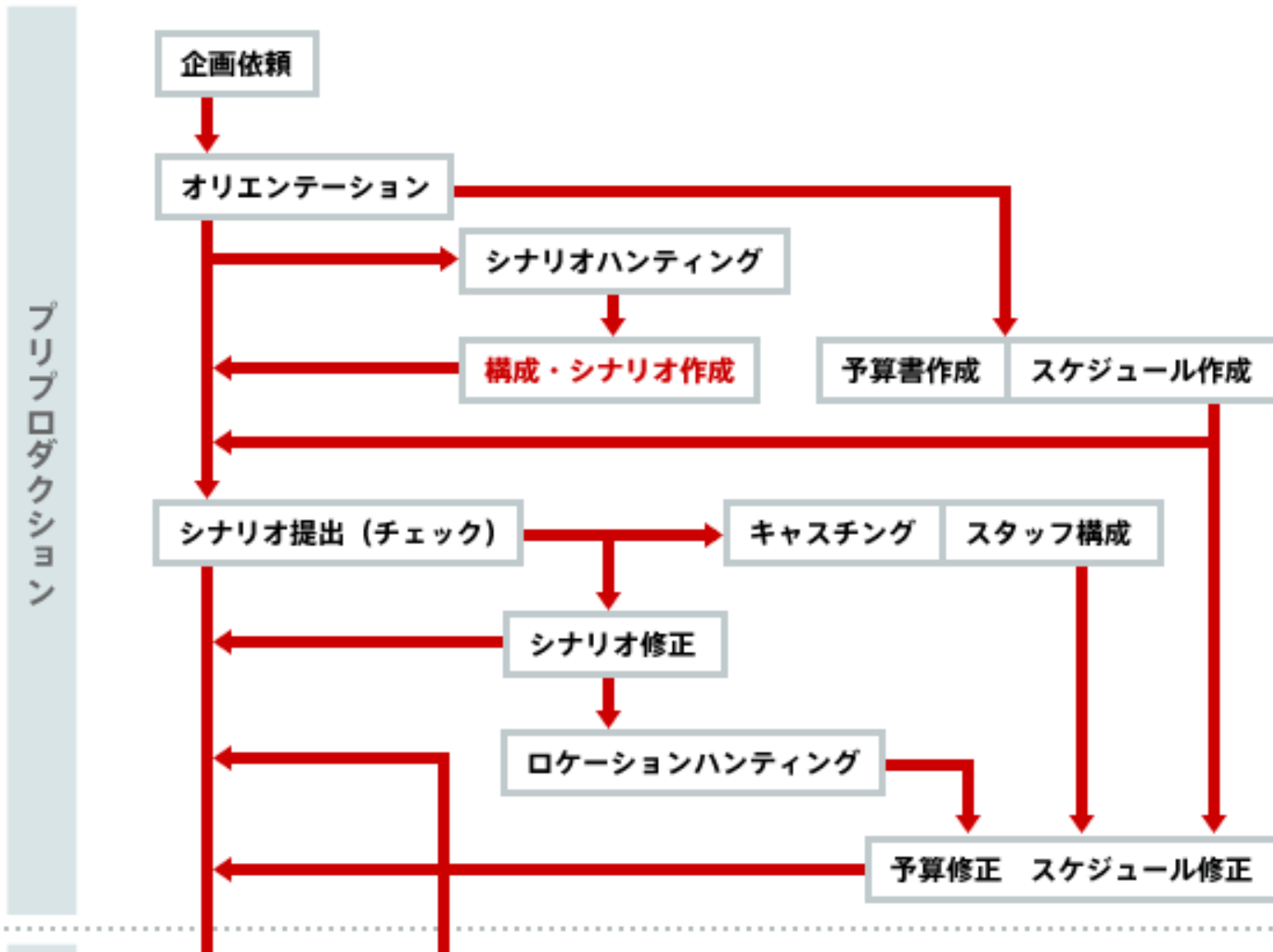
- ・画質、画面サイズ : 大画面で見せる、ネットで小さく見せる

- ・長さ、尺、時間 : さらっと見てもらう、じっくり見てもらう、全部見てもらう

- ・演出、タイトル、形 : 起承転結を考える、インパクトを考える、客観的に

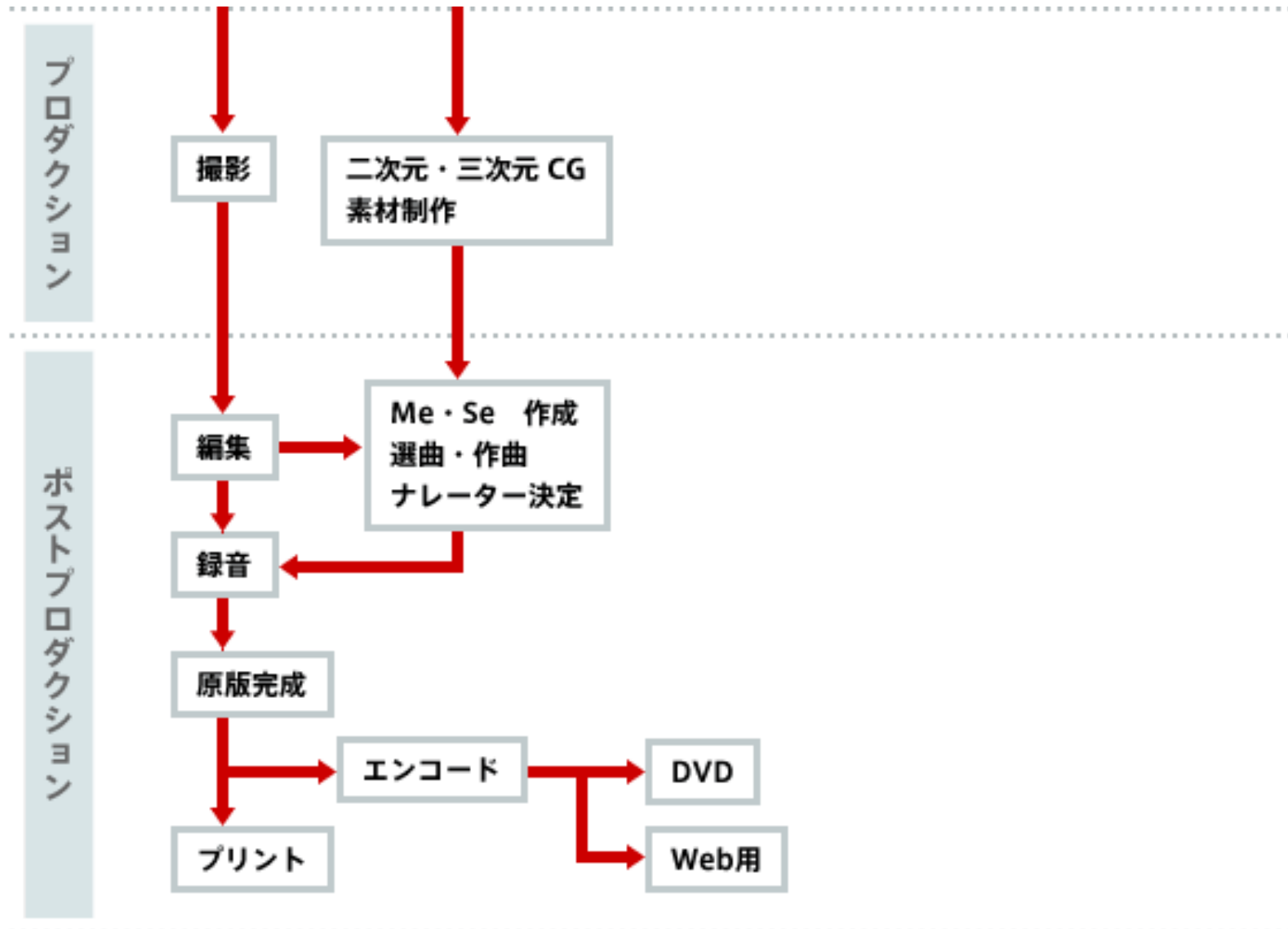
# フリーソフトで創るCM映像制作講座

◆ご参考 プロフェッショナルな映像制作の流れ by [www.EDIUS.jp](http://www.EDIUS.jp)



# 「わがまちCM」映像制作講座

◆ご参考 プロフェッショナルな映像制作の流れ by EDIUS.jp



いい映像を作るためには、イメージが大切  
どんな映像を作るべきなのか、

# 絵コンテを書いてみよう

用紙に記入をお願いします！



# 絵コンテ作成

## 配布する「絵コンテシート」 にシナリオを考えてみよう！

伝えたいことをどうしたら  
伝えられるか？を  
考えながら、起承転結などを  
駆使して、ストーリーを考えて  
みよう！

絵コンテシート	
自分の伝えたいことは何なのか？ に向けてストーリーを創ろう	
起:冒頭部分、入り	
<input type="text"/>	
-例- こんな出来事がある、現状はこうだ	
イメージ1	イメージ2
<input type="text"/>	<input type="text"/>
承:事象の詳細、自身の説明、転へのつなぎ	
<input type="text"/>	
-例- ソレはこんなこと、あんなこと。 転への導き	
イメージ3	イメージ4
<input type="text"/>	<input type="text"/>
転:起承からの逆転、山場	
<input type="text"/>	
-例- だけど！そのままじゃダメ、こうあるべき、実は・・・！	
イメージ5	イメージ6
<input type="text"/>	<input type="text"/>
結:結び、まとめ、オチ、締めくり	
<input type="text"/>	
-例- だからこうしたい！ 一番訴えたいもの	
イメージ5	イメージ6
<input type="text"/>	<input type="text"/>

## 絵コンテシート

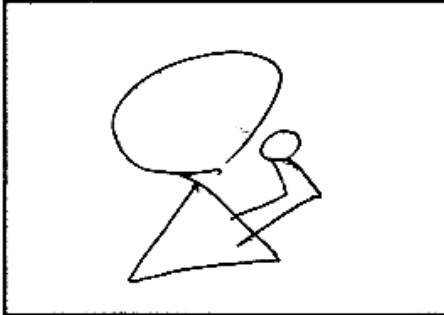
自分の伝えたいことは何なのか？ に向けてストーリーを創ろう

起:冒頭部分、入り

何か起るんだ？ そう期待感

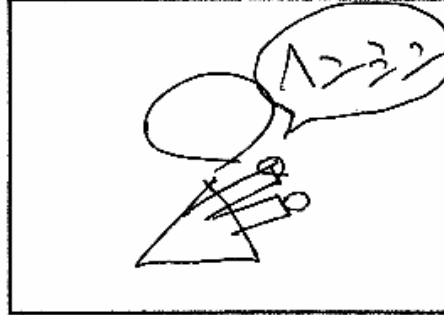
-例- こんな出来事がある、現状はこうだ

イメージ1



何かこの町を  
紹介する！

イメージ2



1-んん!

# 絵コンテの一例

承: 事象の詳細、自身の説明、転へのつなぎ

トがバスにのりて各地を巡る。

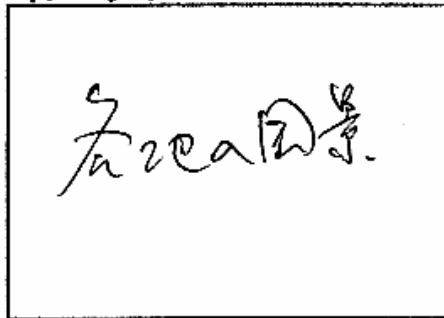
-例- ソレはこんなこと、あんなこと。 転への導き

イメージ3



んんん

イメージ4

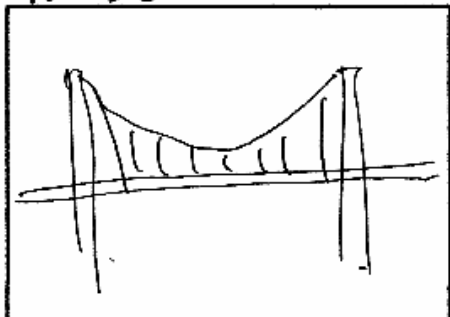


転: 起承からの逆転、山場

程々のものがこればかり!

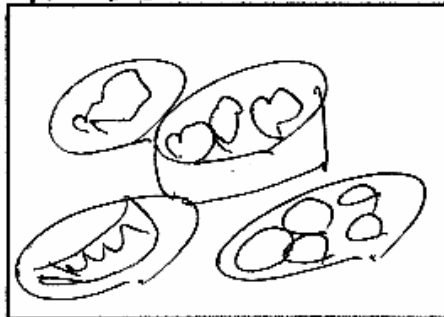
-例- だけど! そのままじゃダメ、こうあるべき、実は…!

イメージ5



あれこれ

イメージ6



これこれ

# 絵コンテの一例

結: 結び、まとめ、オチ、締めくり

戻って最後のメ

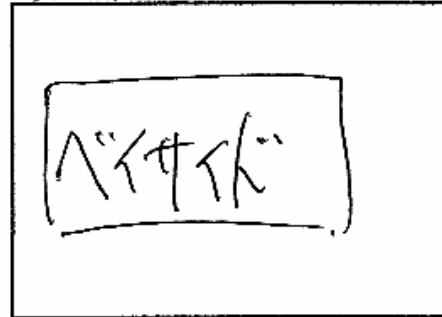
-例- だからこうしたい! 一番訴えたいもの

イメージ5



バスに乗り!

イメージ6



バグサイク!

これでできた映像が・・・ コチラ

<http://www.youtube.com/watch?v=iiLtaH5Tviw>

## 1. 基本的なファイルの種類

ファイルを扱うときに大切なのは、

- サイズ（縦×横の大きさ、縮小拡大、長さなど）
- クオリティ（画素数、圧縮方式、ビットレート）
- ファイル形式（拡張子 bmp、jpg、gif、png、mp3、wav）

用途に応じて、最適化することが大切。特にインターネットを介しての場合。

### ①画像ファイル

a)ビットマップ、スクリーンショット（bmp、画質：高、サイズ：大）

プリントスクリーンボタンで、画面全体を撮影、Alt+PSでウィンドウを撮影  
ペイントを使って貼り付けてみる。

## b)写真 (jpg、画質:低⇔高、サイズ:小⇔大)

デジカメなどで撮影した写真は一般的にこの形式、グラデーションに強く色数も多いため、写真などに最適。文字やイラストのベタ塗りは苦手

## c)イラスト、ロゴ (gif、画質:低、サイズ:小) (png、画質:低⇔高、サイズ:小⇔大)

アニメーションやベタ塗りは得意。グラデーションは苦手。写真には不向き。

## ②音声ファイル

### a)CDクオリティの音質 (wav、音質:高、サイズ:大)

1分10MB、家庭用としては最高音質

### b)圧縮音声ファイル (mp3等、音質:低⇔高、サイズ:小⇔大)

1分0.5MB~1MB iPodなどで普及、手軽。音質とサイズのバランス良

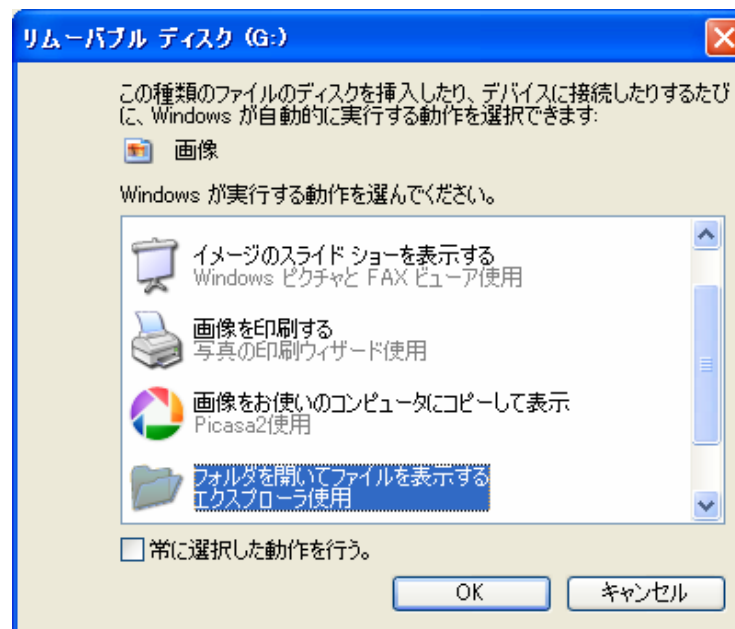
## 2. 外部機器との接続

### ①USBを使った取り込み

カメラ、ビデオカメラ、携帯電話などをUSBでパソコンに接続する

### ②メモリーカードを使った取り込み

カードリーダーでパソコンに接続、あるいはパソコンに直接スロット（SD、xD、メモリースティック、コンパクトフラッシュ、スマートメディア）



## 3. 映像が作れるソフトウェア

### ①フリーソフトを使う

標準インストールされているものでも十分使える

Windows Liveムービーメーカー  
iMovie (Mac)

ウインドウズの場合、「映像フリーソフト」  
で検索すると、他にもたくさん見つかる

### ②物足りなくなったら、中級者用

フリーソフトで物足りなかったら1万円～2万円のソフトを購入

Premiere Elements、Vegas、  
Video Studio

### ③プロも使う映像編集ソフト

多彩な編集ができるが、その分操作は難しい、ソフトが高価

Adobe Premiere Pro、Final Cut Pro、EDIUS



トラック数、多彩なエフェクト

Adobe Premiere Elements



# PCでの実習、操作説明

## 4. スライドショーを作ってみる

### ① Windowsムービーメーカーを使ってみよう

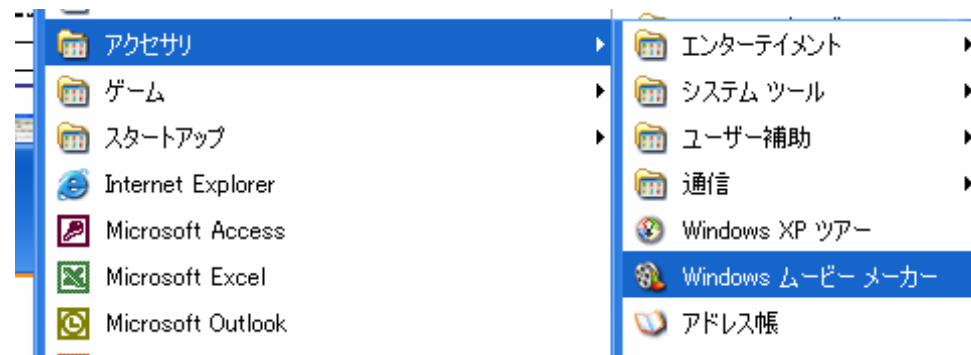
手軽で高性能、なんと言っても標準で装備

Windows XPの場合

スタート → 全てのプログラム  
→ (アクセサリ)  
→ Windowsムービーメーカー

Windows Vistaの場合

スタート → 全てのプログラム  
→ Windowsムービーメーカー



# フリーソフトで創るCM映像制作講座

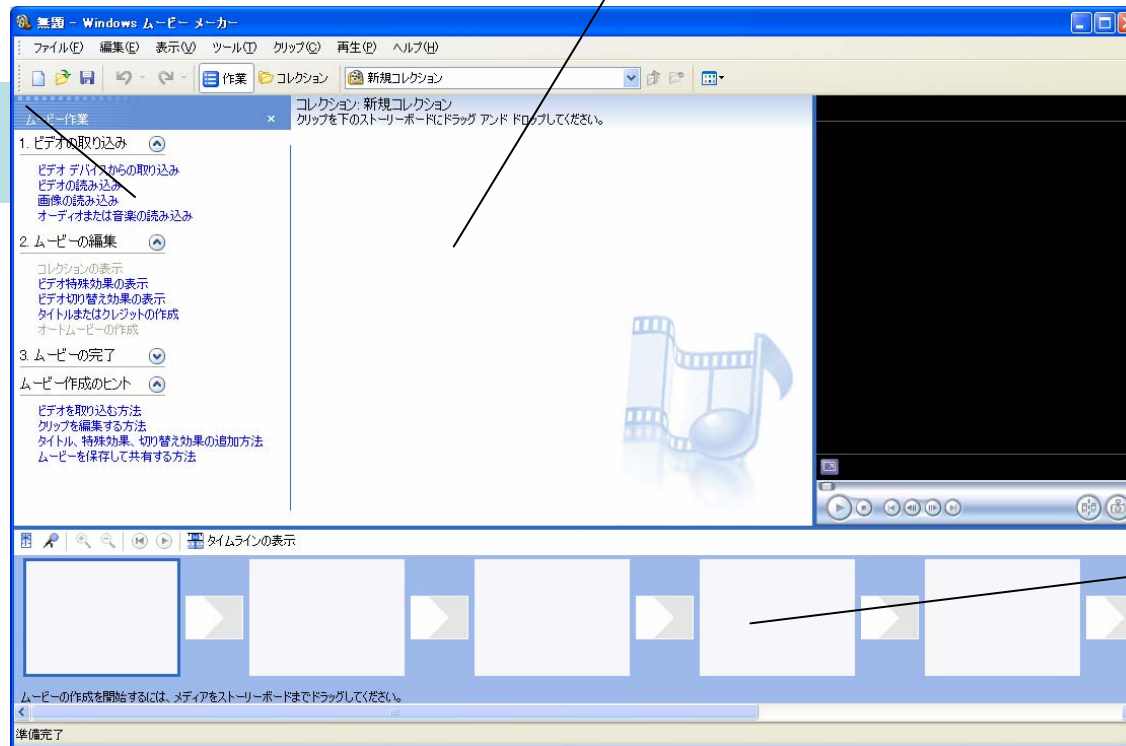
## ②各部説明

作業  
作業別のメニュー

コレクション  
元の素材のライブラリ

プレビュー  
作成した映像をしてみる

ストーリーボード  
素材を順に並べる



# フリーソフトで創るCM映像制作講座

## ③編集作業の流れ

### 1.素材となるファイルをライブラリに追加

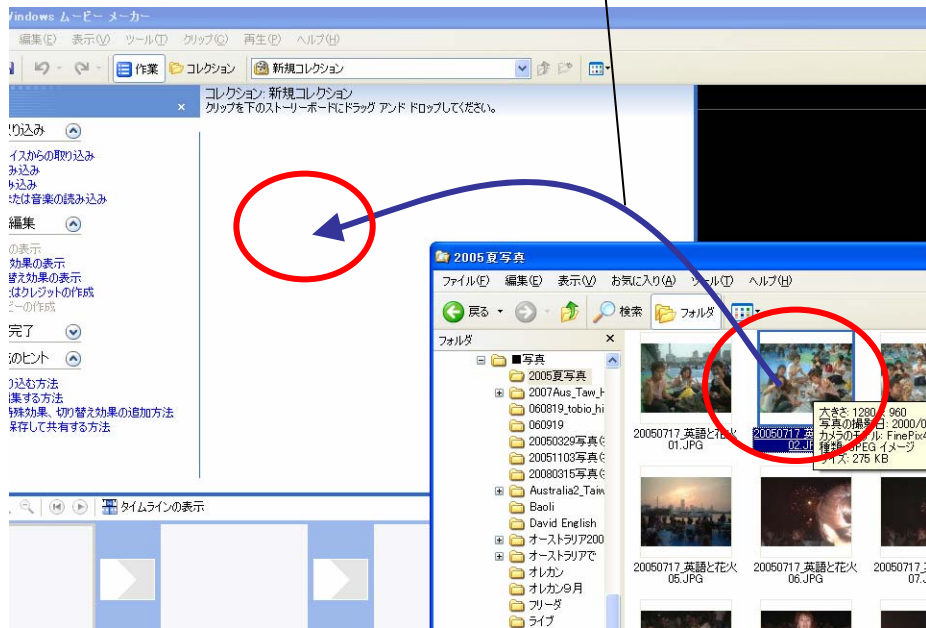
(映像の場合はキャプチャ(取り込み作業)が必要な場合もあり)

ファイルをライブラリヘドラッグ & ドロップして追加

必要な素材の数だけ  
繰り返す

※ドラッグ & ドロップ

ファイルをクリックしたまま引きずり、  
任意のところで離す

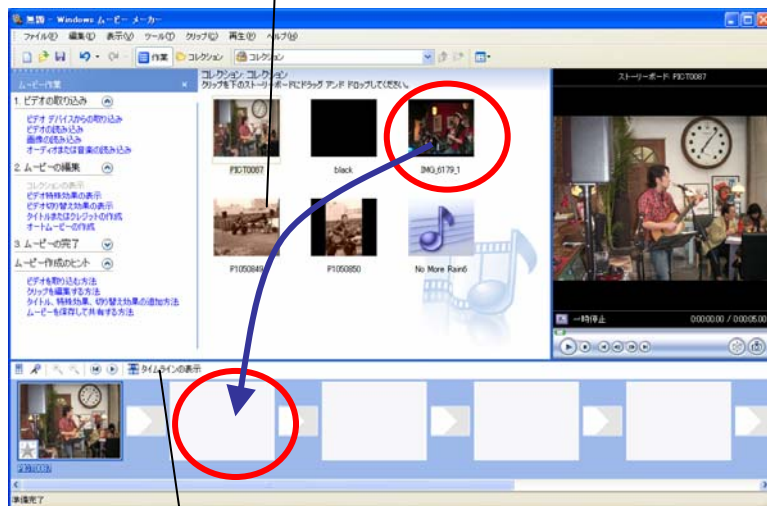


# フリーソフトで創るCM映像制作講座

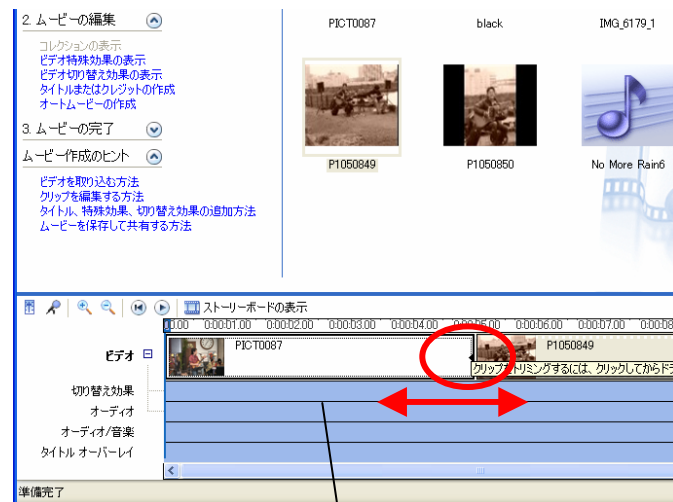
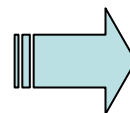
## 2.ストーリーボードに素材を並べる

(ストーリーボード、タイムラインの切り替えをしながら、表示時間を調整)

### ①素材をストーリーボードにドラッグ&ドロップ



### ②タイムラインの表示



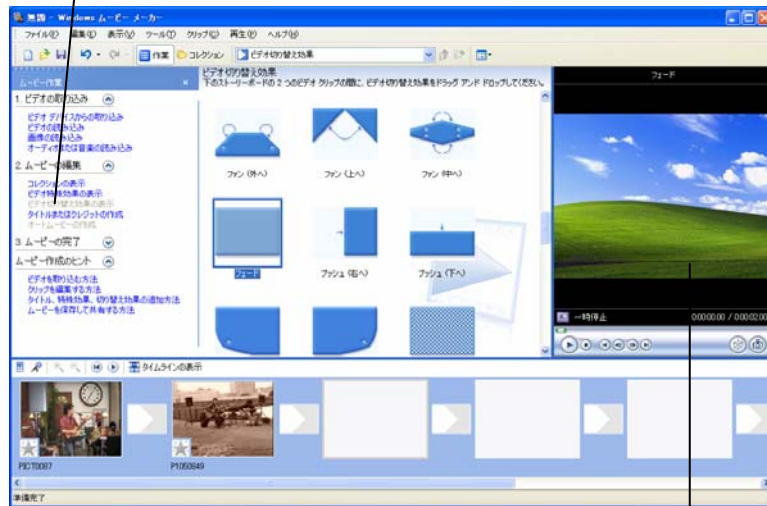
### ③表示時間を調整

# フリーソフトで創るCM映像制作講座

## 3.素材と素材の切り替え効果、特殊効果を挿入

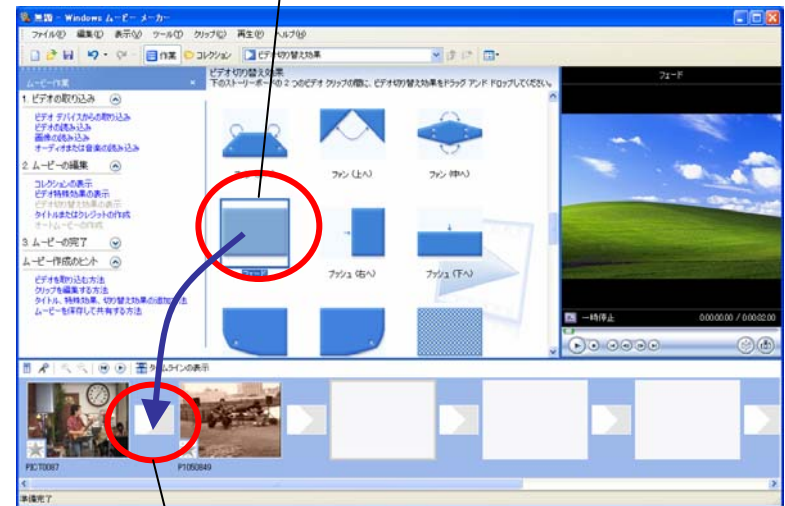
(素材の切り替えはあらかじめ用意されているので、選んで入れる)

①作業からビデオ切り替え効果を選択



②切り替えのプレビューが見れる

③選んだ切り替え効果を

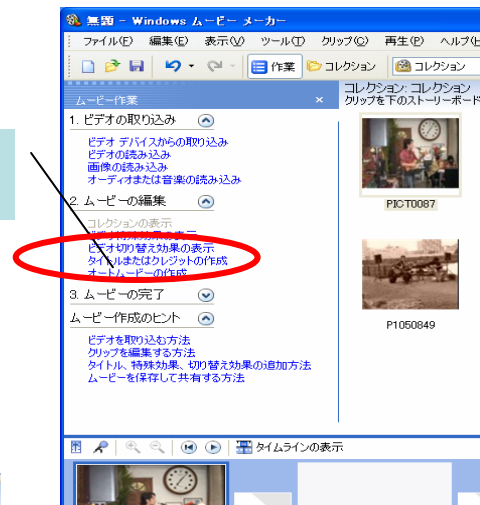


④素材と素材の間に入れる

## 5. 文字を入れて動かしてみよう

### ①「作業」から選択

「タイトルまたはクレジットの作成」



### ②どこにタイトルを入れるか選択



ここでは  
「タイムラインで選択したクリップ  
にタイトルを追加する」を選択

- ムービーの最初にタイトルを追加する。
- タイムラインで選択したクリップの前にタイトルを追加する。
- タイムラインで選択したクリップにタイトルを追加する。
- タイムラインで選択したクリップの後にタイトルを追加する。
- ムービーの最後にクレジットを追加する。

キャンセル

# フリーソフトで創るCM映像制作講座

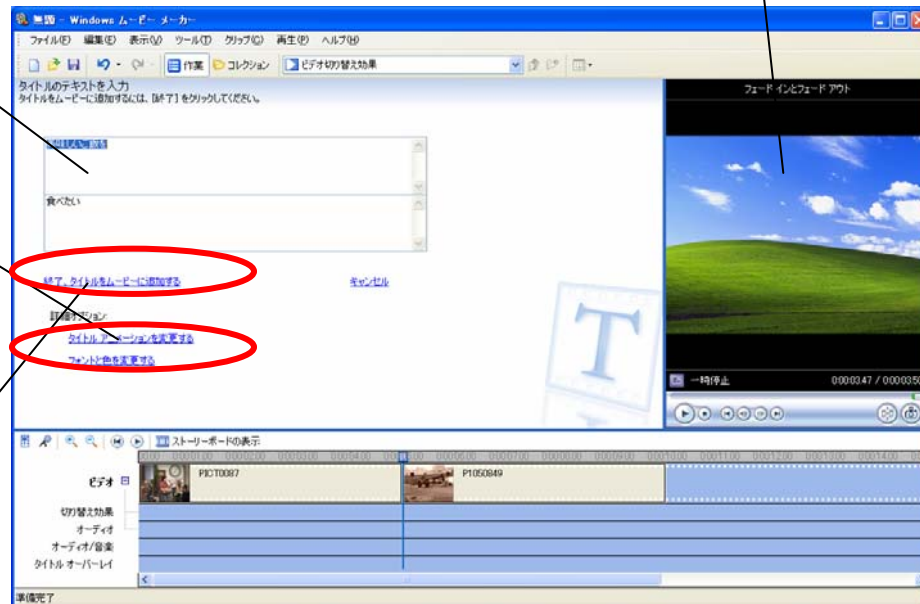
## ③文字を入力

1.文字を入力

3.タイトルアニメーションや  
フォント、色などを変更できる

4.終了、タイトルをムービー  
に追加する

2.どんな風に流れるか  
確認できます





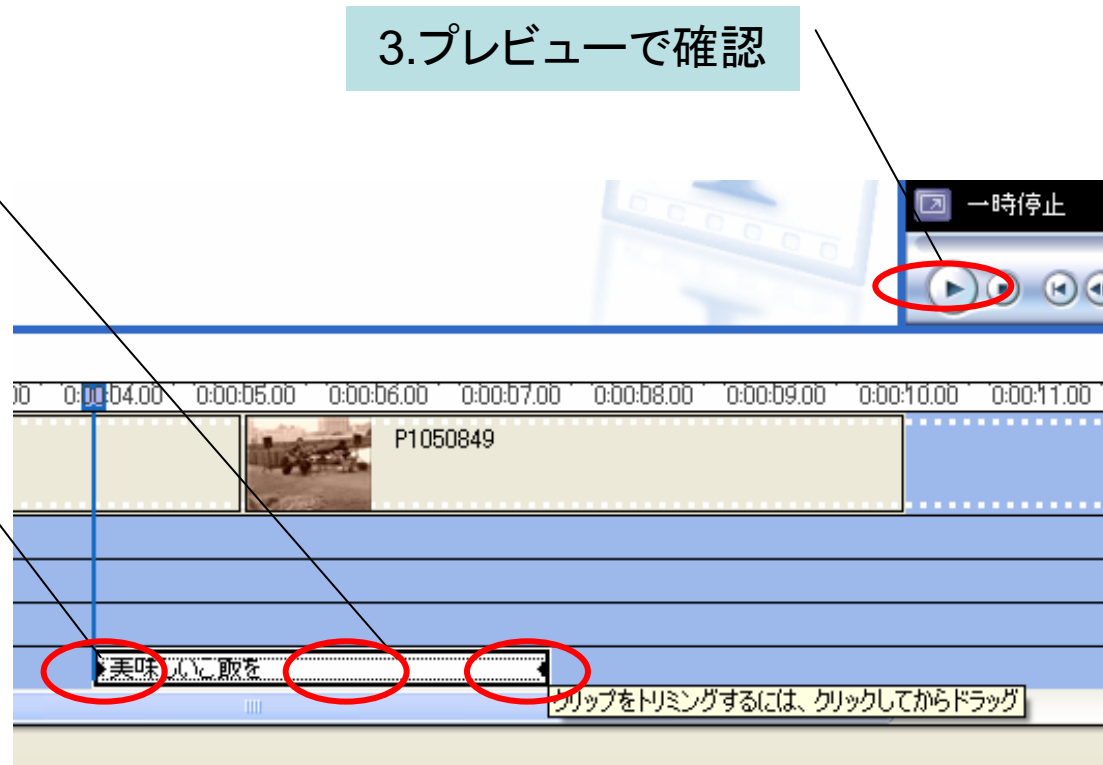
# フリーソフトで創るCM映像制作講座

## ④文字タイトルを調整、プレビュー

3.プレビューで確認

1.タイトルが挿入

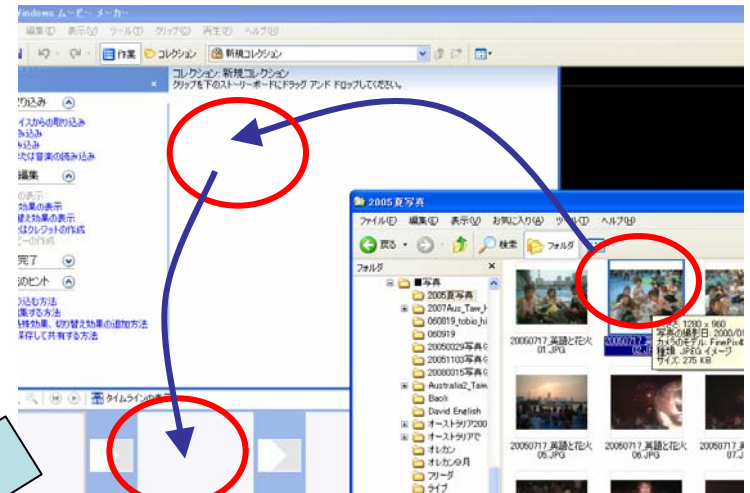
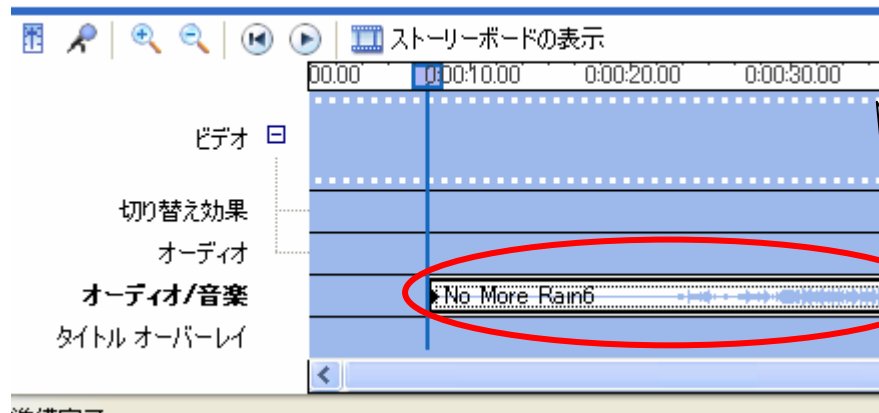
2.長さ、タイミングを調整



## 6. 音楽を入れてみる

### ①著作権フリーの音楽を購入、またはダウンロードして挿入

写真や映像と同じように、一度ライブラリへ入れてから、下のストーリーボード、もしくはタイムライン上に挿入すると「オーディオ/音楽」のトラックに追加されます。

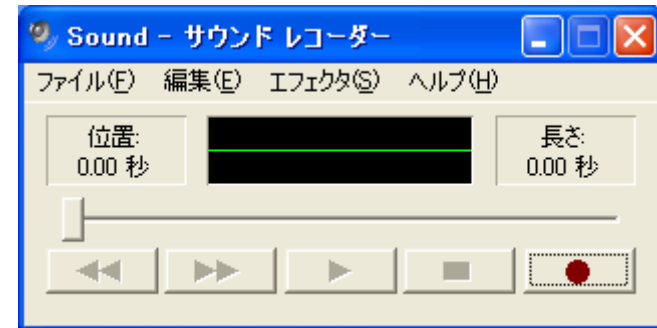


## ②ナレーションを録音してみる

スタート → 全てのプログラム  
→ アクセサリ → エンターテイメント  
→ サウンドレコーダー

※ナレーションにはマイクが必要

※編集 → オーディオのプロパティで  
設定を確認しよう



## 7. 完成、保存

### ①プロジェクトの保存

作った内容がそのまま保存される

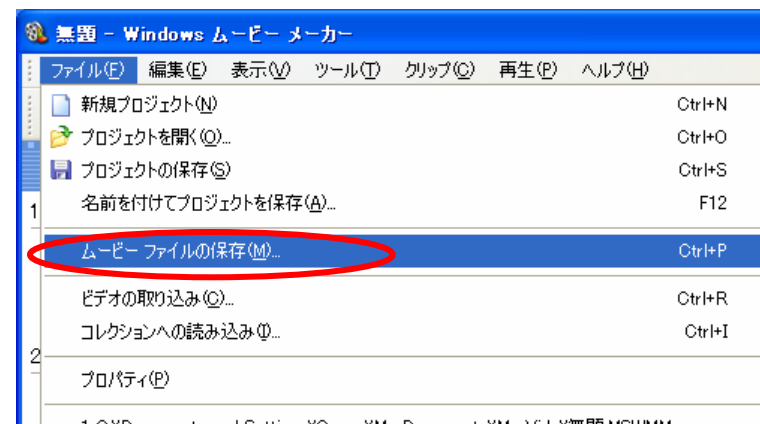
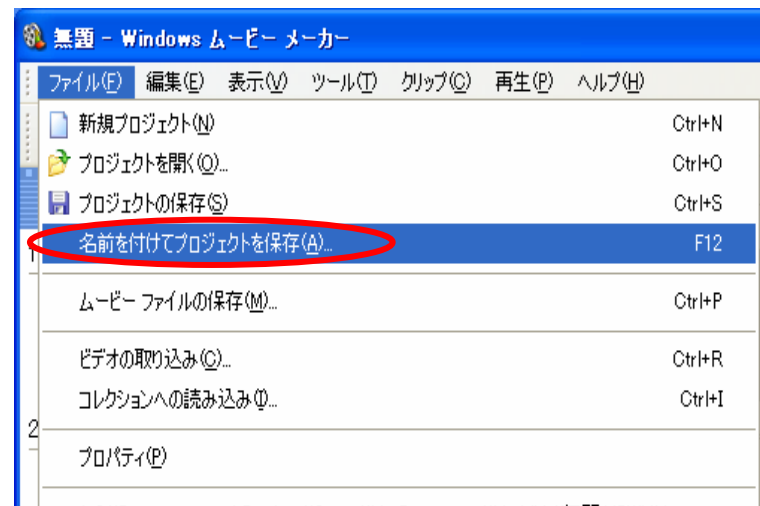
### ②ムービーの保存

作ったムービーを映像ファイルとして書き出して保存

※ウイザードに従って、保存

※ムービーの保存は

wmv(ウインドウズメディアビデオ)の形式のみ



## • おわりに

本来、1日をかけて講義する内容を駆け足でご説明しました。

完成した映像はソーシャルメディアなどを通じ、いろいろな人に見てもらいましょう、きっと役に立つ意見をくれることでしょう。

どんどん作っては公開して、本格的な映像作りが行えるように、一緒にがんばっていきましょう。

横浜市民放送局では様々な映像を公開しております。

<http://c-tv.jp>

## 質問やご意見は下記へ

メール: [letsmakecm@gmail.com](mailto:letsmakecm@gmail.com)